

## ■ 地域の人、文化、自然に学ぶ学校づくり（草津中学校）

### 1 【活動の趣旨】

学校と地域・家庭が連携して生徒たちの学びをよりよく豊かなものにするとともに、地域の人や文化、生活環境に関わることで、そのよさを知り、地域の課題を見つけ、解決に向けて貢献しようとする生徒たちの育成を目指す。

### 2 【特徴的な活動内容】

#### ○「3年生総合学習草生タイム」

「草津市未来計画～ずっと草津～」をテーマに、草津市の魅力を発信するパンフレットを作成した。成果物を、店舗・公共施設などに展示し、発信した。その際、コーディネーターの仲介と助言を受けた。



【草生タイム】

#### ○「学校図書館ボランティア」

学校図書館にはほぼ毎日、2～4名の図書ボランティアに来ていただいた。また、生徒会図書委員会とタイアップした日常的な開館や読書習慣のきっかけとなる各種イベントの開催など、魅力ある学校図書館の運営と新旧図書の更新やおすすめ図書の紹介、図書室の飾りつけをしていただいた。

#### ○「書写教室」

講師をお招きし、専門的な書写指導をしていただいた。今年度も全学年で実施することができた。生徒たちは講師から助言をもらいながら、お手本を見ていきいきと臨書する姿が見られた。



【書写教室】

### 3 【実施に当たっての工夫】

目的と生徒の身につけたい力を見通し、講師との事前打ち合わせを複数回実施した。今年度についても、学校外人材との協働・連携をスムーズに進められた。

### 4 【事業の成果】

地域社会の中で生き、包まれていることを生徒たちが実感し、よりよいまちづくりに向けて自分たちには何ができるのかを考える学習機会を持つことができた。

### 5 【事業の今後の展望】

新しい事業の実施ならびに既存事業の充実に向けて、総合学習や教科学習と教科横断的なカリキュラムを構築した。全教職員の共通理解を図り、地域人材との連携をより緊密にしていきたい。